

TOPIC | 1 | 住宅ローン減税、子育て世帯向け優遇を1年延長

自民・公明両党による「令和7年度与党税制改正大綱」がまとまった。住宅関連では、2024年限りとしていた子育て世帯・若者夫婦世帯向けの住宅ローン減税措置を25年末まで1年間延長することとした。

住宅ローン減税とは、住宅ローンを利用して居住目的の住宅を新築・取得・増改築する場合に、毎年の住宅ローン残高の0.7%を最大13年間、所得税から控除することができる制度。この制度を使ってローンの借入を行う場合の借入限度額は、23年までは長期優良住宅・低炭素住宅5000万円、ZEH水準住宅4500万円、省エネ基準適合住宅4000万円、その他住宅3000万円だった。これが、24年からは長期優良住宅・低炭素住宅4500万円、ZEH水準省エネ住宅3500万円、省エネ基準適合住宅3000万円、その他住宅

0円へと引き下げられた。

一方で、子育て世帯(19歳未満の子を有する世帯)・若年夫婦世帯(夫婦のいずれかが40歳未満の世帯)は住宅取得を支援する観点から、借入限度額を24年末までの1年間、23年の基準に据え置くこととしていた。

今回の税制大綱では、この適用期限をさらに1年延長し、25年末までとした。

また、子育て世帯・若年夫婦世帯に対する住宅リフォーム税制も1年間延長することが決まった。

この税制は、子育て世帯・若年夫婦世帯が子育て対応の住宅リフォームを行う場合に、工事費用相当額の10%を所得税から控除するもの。対象工事限度額250万円、最大控除額(対象工事)25万円となっている。

TOPIC | 2 | 炭素繊維補強のスギ集成材を使用した住宅販売へ

首都圏や九州エリアで注文住宅などを手掛ける Lib Work と衣料繊維や産業資材などを手掛ける帝人が木造住宅の展開に向けたパートナーシップ契約を締結した。第一弾として帝人の炭素繊維で補強したスギの集成材「LIVELY WOOD(ライブリーウッド)」を採用した木造平屋住宅「LIVELY VILLA Noki(ライブリーヴィラ ノキ)」を2025年1月から販売する。

ライブリーウッドは、帝人が2015年に開発した炭素繊維とスギのハイブリッド集成材。通常のスギ集成材の2倍の強度を持つのが特長。帝人は木造住宅ブランドの展開に向けて協業するパートナーを探していたなかで、約2年前に Lib Work と出会い、今回の契約に至ったもの。

第一弾商品の「ライブリーヴィラ ノキ」は、約40坪想定平屋。特徴は軒先に向かって深く伸びる3mの深い軒下。強度の高いライブリーウッドを垂木に使うことで、柱のない広い空間の軒下を実現し、室内と屋外をゆるやか

につないでいる。内装にも天然素材の建材を用いて、自然との調和を重視した高級感あるデザインとした。

価格は未定でプランによっても異なるが、坪100万円ほどを想定しているという。まずは、Lib Work 社が九州、千葉、神奈川などのエリアでテスト販売を行う。また、現在モデルハウスを福岡県糸島市と熊本県西原村に建設中で、4月に竣工を予定している。順次同社の工務店ネットワークを活用して販売エリアを拡大し、2030年までに累計1000棟の販売を目標に掲げている。

帝人グループ執行役員
樋口典子コーポレート
新事業本部長と Lib
Work 瀬口力代表取締役
社長



新刊

必携 住宅の品質確保の促進等に関する法律

省エネ関連、長期優良住宅の改正を全面的に反映した最新版

改訂版 2024



華創樹社